

応援・セコンド・選手招集・体重測定

◎応援

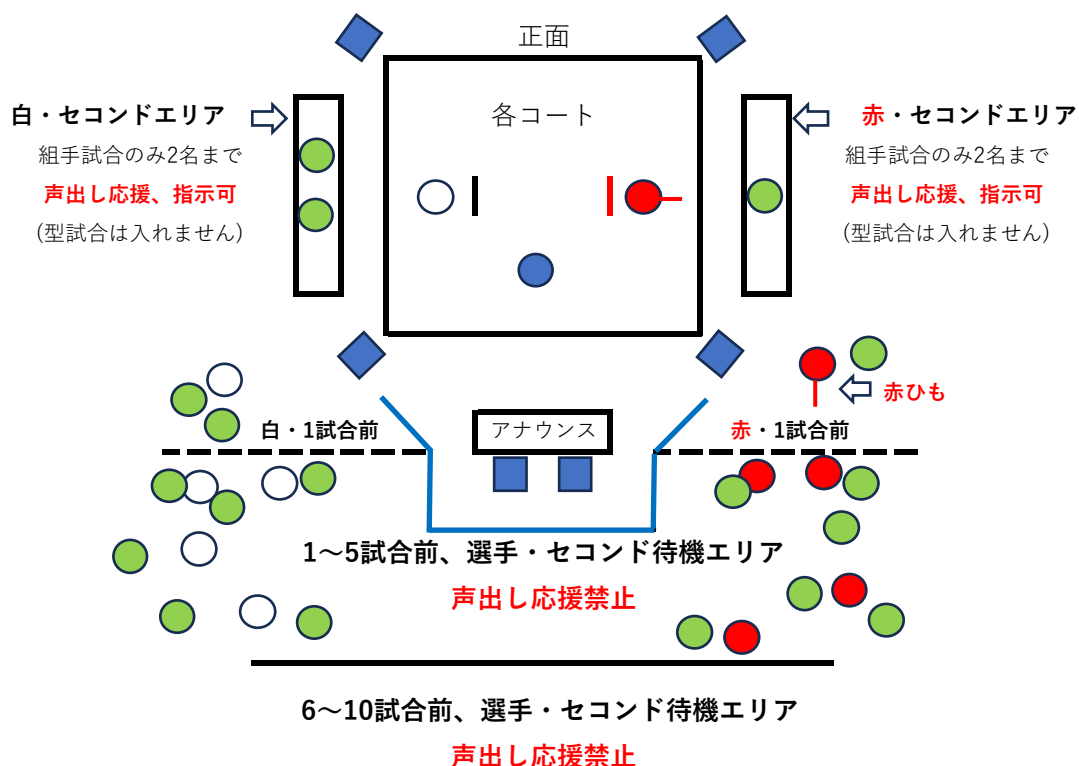
- ・1Fフロア、2F観客席共に、声出し応援は禁止いたします。静かにご観戦下さい。拍手は可。
ただし、組手試合において、セコンドエリアでの各2名においては、声出し応援、指示可です。（下の図参照）
- ・1Fフロアに入れるのは、組手試合は、1～10試合前の選手と、そのセコンド2名。型試合は、選手と、そのセコンド1名のみです。

◎セコンド

- ・セコンドとして1Fフロアに入れるのは、指導員、生徒、保護者、選手等、道場関係者です。選手1名につき、組手試合は2名まで、型試合は1名です。兄弟複数でエントリーしてセコンドが足りない、トーナメント形式等、空手の試合進行がよく分からない方は、道場責任者と相談の上、エントリーしてください。

◎選手招集

- ・選手招集は行いませんので、選手自身で試合に臨めない場合は（小さなお子様）、セコンドが責任を持って、「選手・セコンド待機エリア」に誘導下さい。（下の図参照。）
- ・試合直前のコートアナウンスで選手名を呼ばれた時に、入場しない場合は失格となります。（何ものし、減点、注意の場合もあり）
- ・選手とセコンドは、大会パンフレットで、試合番号と、白か赤かを確認して、型試合は開会式終了後、組手試合は、1～10試合前になりましたら、選手・セコンド待機エリアに入場できます。
- ・パンフレットのトーナメント表で、上、または左に名前が書かれてる選手（原則ゼッケン番号の小さい方）が白、もう一方が赤になります。トーナメントの山に、色でも表示あり。3人総当たり戦の場合は、白、赤が記載されています。
- ・赤コーナーの選手は、貸し出し用の赤ひもを、各自で、帯の後ろに付けて下さい。試合後は、次の選手へお渡しください。
- ・勝った選手とセコンドは、次の試合番号と、白か赤かを確認して、試合が近い場合は、選手・セコンド待機エリアにいてください。負けた選手とセコンドは、選手・セコンド待機エリアからすみやかに退出し、2F観客席にお上がりください。
ただし、3位決定戦、総当たり戦出場の場合は、何試合か後に試合がありますので、そのまま待機してください。



◎体重測定

- ・体重測定は、主催者が任意に抽出した選手のみ行います。受付時に、スタッフより指示のあった選手のみ、体重測定を行ってください。体重計は主催者が準備したもので、服装は、少なくともTシャツ、短パンです。下着のみ、上半身裸は不可。
- ・試合申込書に記載された体重より、服装、体重計の誤差、成長による増加を考慮し、小学生までは4kg、中学生以上は5kg以上オーバーした場合には、失格等になる場合があります。ご注意ください。大会当日にオーバーしそうで気になる方は、申し込み時に、少し多めの体重を記載してください。大会に向けての未成年の減量は、禁止いたします。
- ・申込書には、道場責任者か指導員による体重確認欄もあります。口頭での確認でもかまいませんが、体重計を用いて、道場責任者か指導員の前で計るか、測定時の動画を見てもらい、確認してもらう事を推奨いたします。スポーツマンシップにのっとり、申し込み時の体重を記載ください。（少し多めは可）